

呉港高等学校

教育後援会だより

平成27年 1月20日 教育後援会広報部 第77号

学校説明会開催

10月4日(土)本校体育館において、中学生と保護者を対象にした学校説明会を行いました。



我が校では、地区別に説明会を数年前から実施しています。今年も焼山・吉浦・安浦・呉・黒瀬・広と6会場に分けて、教育後援会主催で説明会を行いました。

今回は広会場の様子をみなさまにお知らせします。



まずは、受付をします。親子で説明会に参加される中学生さん、中には、一人で説明会に来られてる男子中学生さんもいらっしゃいました。頼もしいですね。

飾られている制服を見つめる、親子。「呉港の制服はセンスがいいですね。」と褒めていただきました。女子生徒さん親子は、スカートの裾にラインが入ってるのを見て、「このラインかわいいね。」と会話されていました。



約30名の参加がありました。広報の先生方が各科の説明をわかりやすくしてくださいました。



その後は、缶を移動させるロボット(高校生ロボット競技大会出場)とEV(電気自動車)を実際に動かして説明してくれた生徒さんたち。

中学生の反応もさることながら、ロボットを見ているお父さんが、動くたびに‘おおお〜’と楽しそうに反応しているのが印象的でした。



最後はブラスバンド部の6人による演奏で、とても和やかに終了しました。

お手伝いしてくださった生徒さんたちも、ありがとうございました。

来年度は普通科進学コースに女子が加わります。沢山の女の子たちに呉港の良さを知ってもらいたいものです。



私学振興フォーラム

10月25日（土）広島県民文化センターにおいて「私学振興フォーラム」が開催されました。我が校からも7名参加しました。

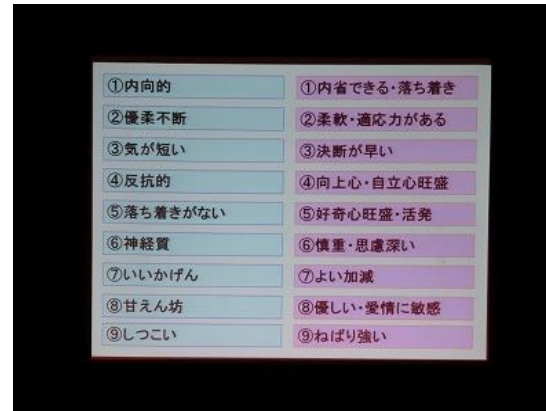
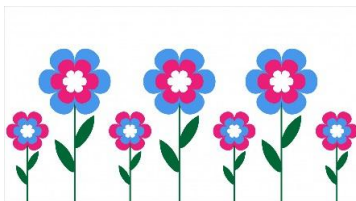


広島県ゆかりの国会議員をはじめ、岸田文雄外務大臣まで参加されるフォーラムとは知らず、ちょっとびっくりしました。



特別講和にテレビでも活躍されている小山英樹さんの話を聞きました。

「親子のコーチング」についての講話でした。とてもわかりやすく、考え方ひとつで親子の間柄も変わるなあ。と感じた講演でした。



その一例を紹介します。

たとえば子どもの性格を表す言葉として左側を書いてあるようなものが挙げられますが、

①内向的というのは、考えようによっては、**内省できる、落ち着きがある**ということです。

マイナスの言葉で表現せず、プラスに物事を考えて表現していけば、我が子に対する言葉もおのずと変わってくるし、子どももプラスの言葉で言われれば、心も開いてくれるという胸に刺さる講演でした。



体験発表は如水館中学高等学校のチアリーディング部のみなさん。

元気いっぱいのはち切れんばかりの演技で、見ている私たちも元気をもらいました。メンバーを信じてなければ、飛び込んだり出来ないだろう演技に



そして、何よりもびっくりしたのは大人でも、リーディングできる力をもっているって事です。会場からランダムに選んできた大人の人たちを軽々と力を合わせて持ち上げる姿は、拍手喝采ものでした。

開催地が広島市内と少し遠い場所だったので、出かける前は（ちょっとしんどいなあ。）とも思いましたが、実り多きフォーラムにとっても満足した帰路でした。